



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	子どもが自律的な関係を認めつつ、主体的に活動に加われるよう工夫し、自主的・創造性の向上を目的とする。
2	配慮を要する子どもへの対応	子どもの家庭環境に配慮し、専任支援員を配置し、専門家・学校担任・保護者と連携を図り適切な支援につなげるように努める。
3	運営体制	運営基準に従い、関係者が常に精算書等を自由に見ることが出来、子どもの健全育成や地域の理解を十分に有する主体が、継続的・安定的に運営すること。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校と定期的に情報交換会を行い。関係団体とは連携を密にして、保護者へは毎月お便りを配布している。必要に応じて一斉メールを送信している。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	毎日衛生管理に努め、毎月児童の安全対策や建物等の危険個所の事前把握、防犯予防のため点検を行い、安全管理に努めている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	研修会の参加を積極的に促し、事例検討を行い自己研鑽に励み、支援員の向上を目指している。
	1人当り研修参加回数	6. 6回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	子ども達が自ら毎日すごしているクラブ内の清掃を決まった時間に行うように支援をし、環境を清潔に保ち物を大切にすることを育ていけるように取り組んでいる。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	4回